

知
と
情
報

デジタル知の深化と共有に向けて

と
人

間

■日 時：2025年3月17日(月)
14:00～17:00(13:30開場)

■場 所：慶應義塾日吉キャンパス 来往舎シンポジウムスペース

■開催形式：対面・オンライン配信

■入 場 料：無 料

*申し込みフォームによる事前登録をお願いします



主催 慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ統合研究センター

<https://www.dmc.keio.ac.jp/index.html>

お問い合わせ：TEL. 045-548-5807 / Mail. jimu-dmc@adst.keio.ac.jp

DMC研究センターでは、これまでにデジタルアーカイヴの構築やFutureLearnオンラインコースのコンテンツ制作を通して、歴史資料や文化資源のデジタル化に取り組んできました。昨今では研究のデジタルデータや成果だけではなく、そのプロセスをも含めて社会に広くオープンにすることが期待されています。本シンポジウムでは、オープンサイエンス時代におけるデジタル知の共有と公開について、歴史資料や文化資源などの分野も視野に入れて検討します。皆さまぜひ奮ってご参加ください。

プログラム概要

講演 (14:10~15:30)

橋詰秋子 実践女子大学文学部図書館学課程准教授

書誌コントロール：
図書館における知の共有の仕組み



橋詰秋子

木村麻衣子 日本女子大学文学部日本文学科准教授

図書館情報学とDHの関係について、
Digital紅葉山文庫での経験から考えたこと



木村麻衣子

池田真弓 慶應義塾大学理工学部外国語・総合教育教室准教授
DMC研究センター所員

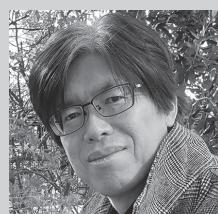
ヨーロッパ中世から近世における
知の所有と共有について —薬草事典を例に



池田真弓

荒金直人 慶應義塾大学理工学部外国語・総合教育教室准教授

客観性・明証性・連続性
—私たちは情報に何を求めているのか



荒金直人

パネルディスカッション (15:45~16:45)

●パネリスト (50音順)

荒金直人 池田真弓 木村麻衣子 橋詰秋子

●モダレーター

金子晋丈

應義塾大学理工学部情報工学科准教授
DMC研究センター副所長



金子晋丈